

岩船港の未来を語る座談会

お問合せ先：村上市都市整備課 整備室
〒958-8501 村上市三之町1番1号 / 電話0254-53-2111 (内線 521 ~ 523)

かわら版 第2号

岩船港の周辺整備から地域活性化を考えよう！

岩船港ではこれまで「岩船港港湾振興ビジョン」(平成14年3月策定)に基づき、港のイベント広場などの整備がなされてきました。今後はさらに「賑わいの空間づくり」や「塩谷側にかけての海岸整備」も視野に入れながら港湾整備を進める必要があります。そこで村上市では、岩船港の周辺整備や地域活性化について、岩船地域の皆さま方のご意見をお聞きしたいと考え、「岩船港利用促進協議会」と「岩船まちづくり協議会」のご協力を得ながら、第2回「岩船港の未来を語る座談会」を開催いたしました。

岩船港の未来を語る座談会の流れ

岩船港の未来を語る座談会は全3回を予定しています。

- 第1回 平成25年 8月20日(火) 岩船港周辺の「良いところ」・「悪いところ」
- 第2回 平成25年 12月18日(水) 計画に位置づける施策等について考えよう！
- 第3回 平成26年 3月上旬頃 岩船港周辺区域整備計画(案)のまとめ

第2回 岩船港の未来を語る座談会の結果報告

第2回では、参加者約22名が4班に分かれ、前半の討議では、第1回で出された意見によって作成した「岩船港周辺施設整備構想イメージ」をより具体化するため、実現に向けた課題・方策を検討していただきました。また後半では、マリーナ整備に向けて一緒に整備してほしい施設などを地域活性化に結びつけて検討していただきました。

プログラム

日時：平成25年12月18日(水) 19:00~21:00
会場：岩船地域コミュニティセンター いわくす会館 2階 大会議室

- 開会・あいさつ
- 座談会の主旨・港の現状とビジョンの説明
- グループ討議
テーマ：計画に位置づける施策等について考えよう！
1) 岩船港周辺施設整備構想イメージの作成
2) マリーナの魅力づくり(プレジャーボートの係留・保管施設)
- ふりかえり
- 閉会



会場の様子




成果発表の様子

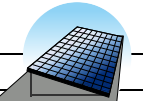
■グループ討議で出された主なご意見

1) 岩船港周辺施設整備構想イメージの作成 ※裏面に記載しています。

2) マリーナの魅力づくり

各班で出た意見について、参加者それぞれが良いと思った意見に投票を行い、「重要視する意見」を選定しました。(凡例/★：特に重要 [特に投票が多かったもの]、◎：重要 [複数以上投票があったもの])

■ほしい施設や機能の要望		■地域の活性化に向けた提案	
マリーナ	★過剰投資を避けた施設作り (利用料金に跳ね返る様な施設整備は困る) ◎思わず写真を撮りたくなる景観のマリーナ (ヨーロッパのヨットハーバーなどを参考に)		
	◎民間で運営	◎管理は有償で地元の方をお願いする (東港を視察する)	
	●冬期マリーナの船の格納する建物	●みなとオアシス登録による国のPR	
	●マリーナ利用者の年会費特権を作る	●マリーナ運営の会員を募り、資本金を集める ●直売所やホテルと契約し、会員割引をつける	
管理棟・レジャー用品の貸出施設	●レンタルボート等の有料貸付 ●素人も乗せてくれるクルーザー(遊覧船) ●釣り用具の販売・貸付(有料・無料)	●ボート屋小林マリーナに委託する ●新飯田屋さんへ委託する	
	◎マリーナに観光船を就航させる ◎潜水(ダイビング)案内業者を入れる	◎誘客的な総合施設として整備する ◎ボート所有者に町中の空き家を借りてもらう ◎地域住民として催し物に参加してもらう ◎マリーナ内の施設で婚活オニギリパーティを行う	
	★いわふねマップを置く場所	★魅力的なマップ作成、斬新な情報 ★夕日写真コンテスト(撮影会) ★マリーナについての意識調査 (マリーナ設置の基礎調査と先進地研修)	
	●飲食・物販施設	◎ボート所有者・観光客用の食堂(米は三日市産) ◎飲食ブース(ラーメン、すし、ふ料理) ◎雇用促進(皿洗い、売り子など) ◎月1回位地引網を行う ●食(地元魚、野菜)・岩船大祭・自然をPR	
飲食・物販施設	★カフェ・レストラン ◎岩船の歴史資料展示が出来る施設を入れた飲食店 ●地域特産の物産館・物販施設	◎岩船的なデザイン	
	休憩施設・トイレ	★休憩室、トイレの設置(2) ★入浴・シャワー室(2)	
	その他施設	●駐車場 ●トラックターミナル・大型パーキング	●女性に優しい広い駐車場 ●物産販売を行う
		◎海底水族館の設置 ◎風力発電・波発電・潮流発電	◎太陽光パネル、風力発電設備する ◎発電機があれば電気自動車のスタンドができる
●海洋自然の家(体験型) ●子供達が遊べる施設 ●利用者の子供の託児所 ●ペットホテル ◎ライブカメラ ★銀行ATM		●民間業者に依頼する ●コンビニの設置	
海水浴場	●海水浴場を整備	●キャンプができる海水浴場 ●上の浜の復活 ●海水浴客で賑わえば岩船も潤う ●地元団体(商工業会など)による物産品の販売も行う う浜茶屋を開設する	
	アクセス道路	★塩谷との連絡道路(松林の遊歩道を結ぶ海岸道路・ウォーキング(ジョギング)ロード) ●マリーナへ行く為の立派な道路(イメージアップ)	★道路があれば海岸線の整備ができる ★海岸線が綺麗になればビーチができる 等 ★サイクリングやウォーキングの名所 →好きな人たちが集まる→食事、おみやげ ◎気軽に集う場所 飲んで語る場所が必要 ◎ポイ捨てを禁止する ●遊歩道の整備(港→お幕場→塩谷)
		その他	◎PR看板で町並紹介 ◎高速道降り口に看板「マリーナ有り」 (県内外の利用希望者へのPR) ●芝生のグラウンド・ゴルフ場 ★交番 ●沖の船を見る展望台 ●保安庁の設置 ●魚釣り大会の実施



■グループ討議で出された主なご意見

1) 岩船港周辺施設整備構想イメージの作成

第1回で出された意見によって作成した「岩船港周辺施設整備構想イメージ」をより具体化するため、実現に向けた課題・方策を検討していただきました。

項目	前回の意見 (★：特に重要、◎：重要)	実現化に向けた課題・方策	
(1) 美化活動	●清掃をみんなで行う	●港掃除は今より多くの人が集まるように、利用協、区長会、商工会呼びかけ方法を考える ●道路沿いで海水浴前に実施する ●ゴミ拾い実施届けの手続きを簡素化させる	
	●利用者マナーの啓発	●GS、新飯田屋さんに貼紙を行う	
(2) 住民意識の改善・共有	●港の歴史を学ぶ	●資料館の建設を期待したい ●港の歴史認識と地域住民の理解	
	●港湾緑地に対する住民の環境整備 ●今後のテーマはにぎわいある港と町づくり	●注意事項の案内板設置を市の方から(県からも)早急に願う ●住民の皆様にもっと岩船の未来について考えてもらう ●意見交換会などを開催し、関心を持ってもらう ●町内や通りごとにストーリー性をもたせる	
(3) 魅力のPR	●ノドグロ・柳カレイのPR	●岩船港の背後を山形・福島など広げて観光の玄関港とする ●「ぶらり港町探訪」などのパンフレットをつくり、観光協会と連携してPRする ●ノドグロ・柳カレイを岩船の魚とし、温泉客・釣り客の口コミPRでさらに広げる(季節の魚の汁物・たら汁等) ●軽トラ市とタイアップする ●有名シェフとタッグを組んで食べ方を提案する	
	●北前船の歴史のPR	●北前船を復元して港に停泊、博物館を併設 ●村上などの観光場所と連携する	
	●海・港のPR(釣り客の誘致)	●みなとオアシスで知名度を上げる ●漁船・遊漁船の体験乗船会を行う ●上の浜の松林と港のつながりをPRする	
(4) イベントの開催 ・ 緑地公園の活用	●既存イベントの継続・改善 ◎外部の掃海艇・帆船等の入港 ・魚まつりの拡大 ・七夕祭りを港で開催 ・野外ステージの利用	●艦艇、帆船の入港(寄港)は経費の関係もあり、市から要望あれば関係先と相談する用意がある ●港でのイベントを募集する(一般の人でもOK) ●冬場にイルミネーションでライトアップ ●体験型イベントの拡充(月毎の魚のさばき方・魚料理のレシピ・飲食・干物作り教室) ●寿司屋と一品料理のイベント開催 ●日本海夕日コンサートの誘致 ●港フェスティバルに有名バンドを依頼出演 ●月に2回位のコンサートや主婦の会のコーラスなどを行う	
	●新規イベントの開催 ◎軽トラ市 ・5日の市場 ・花火大会 ・その他	●各週で「軽トラ物産市」漁協・農家に出店をお願いする ●岩船無も販売する行商や市に出る方に6月の日曜に1ヶ月間出してもらう ●水質浄化してから港湾内で行うイベント:水上相撲、ポート漕ぎ競争、船外機船でのレース、タライ舟(又はイカダ)漕ぎ競争 ●陣谷令斉に感謝し、像も建立して岩船の港祭りを行う	
(5) 観光客の受入	★岩船港ポートセールスの強化 (みなとオアシスや海の駅への登録)	●冬シーズンの観光地とバーター交流 ●港の夜景について、ライトアップをする ●みなとオアシス登録に向け、地元岩船商工会と連携協議 ●栗島航路の拡充・冬場(12月~3月)に運だめし「帰れま船」を実施する	
	◎観光ネットワークの形成(地域団体・人材の結集)	●観光の集客と観光のパンフレット ●おしゃざり会館の設置 ●夏に栗島汽船乗り場付近で直売所、地元店、農家が割安値で出店する海の駅にする	
	◎佐渡行きフェリーの運行	●-7.5岸壁でも入れるクルーズ船の寄港を	
	●瀬波温泉客にオプションツアーの企画	●パンフレットを作りPR ●「岩船案内隊」の結成 ●観光客に岩船へ寄ってもらう	
	●塩谷との連携 ●その他	●諸上寺、三十三観音のウォーキングルートをお幕場・塩谷までのばす ●お幕場を掃除する ●塩谷と海沿いの連絡道路をつくる ●港を町おこしと関連させて、観光振興のために水族館・観光船・ダイビングの案内を行う ●岩船港に桜ヶ丘高校の水産科・潜水科をもってくる	
(6) 施設の改善・整備	既存施設	●突堤の改善(安全対策・有料化の検討)	●防波堤、防砂堤(釣場)に転落防止柵を設けて魚つり場を開放する ●夕日を見るベンチを設置する
		●海水浴場の改善・整備 (浸食対策、トイレ・水回り、駐車場、その他)	●海水浴場にキャンプ村を作り、トイレ・シャワー等の施設を設ける(下の浜も) ●コンビニ・トイレ問題を解消する ●キャンプ場併設する ●新設マリーナ・海水浴場の近くに駐車場を新設、整備する ●岩船~塩谷の海岸線の道路整備を行う ●七夕丸を流せる砂浜にする
		●野外ステージ(看板、物置・着替え室)	●ドーム化、電源設備の設置・充実 ●野外ステージ付近にモニュメントに伴う看板を設置する ●冬場のイルミネーションで集客
		●駐車場	●トラックターミナルとスーパー銭湯の建設
		●案内看板	●高速道路の降り口付近に観光案内版を設置する ●港に大きな案内板を設置する(不可欠事項) ●いわねマップの活用 ●港湾道路の街路灯をもっと多くする
	新たな魅力	●直売所周辺 ★栗島観光客用に暇がつぶせる施設 ・ここでしか手に入らないものの販売	●直売所の拡充・鮮魚部門の増築・レストランの通年営業・月毎の推薦メニュー・旅行社との提携で定期的にランチ提供 ●直売所の冬期の利用・通年営業をめざし、レストランでの12月~3月メニューで金骨グルメをやる! ●栗島に行く観光客にPRする ●夏期に定期的に港地公園で商工業会などと連携して市場を開催する ●栗島汽船のところに栗島のアンテナショップ
		●諸上寺、三十三観音のウォーキングコースの整備	●コースの距離、タイム入り案内看板を所々に立てる ●三十三観音のウォーキングコースを整備して諸上寺公園まで高齢の人でも歩けるようにする ●街中に誘導するサイン、置き物を設置する ●周遊観光施設の整備 温泉→岩船港鮮魚センター→岩船港への歩道の整備 観光客の安全と観光意欲の促進
		●岩船港の歴史がわかる看板	●岩船港への誘導及び観光標識の設置 ●県道3号線と岩船港線交差点の岩船港への標識設置 ●県の観光標識の設置(岩船神社、磐舟柵跡、諸上寺への歴史的史跡への誘導)
		●マリーナ周辺	★利用者の意見を取り入れる ●利用料金に跳ね返る整備はしないほしい(低料金が望ましい) ●プレジャーボートは現在河川に係留されているので難しいと思う ●ヨットの係留施設の整備(桟橋・陸上置場) ●波浪対策として外郭施設の強化 ●筑波大の研究成果を展示する所がほしい ●ボラードなどに絵を書く
		●安心安全なマリーナ	●ヨットは深い浚渫が必要 ●巡視船の常駐 ●岩船住民に魅力あるマリーナ ●誘客力のある岩船が諸かるマリーナ
(7) 企業誘致	●物流会社の誘致	●企業誘致・全国企業・アピールPR ●大きな会社の誘致(よそからの人を岩船に)	
(8) その他	●災害の避難所を整備する・その他	●早急に自衛隊関係の施設を防災を考えて関係先と話し合いをつくる ●保安庁の誘致 ●海外との交流施設を作る	